

01

あ お や ま れ い え ん 青山霊園

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 港区
- 問合せ ☎03-3401-3652 (8:30~17:30) 青山霊園管理所 (〒107-0062 港区南青山2-32-2)
- 交通 東京メトロ銀座線「外苑前」下車 徒歩約8分
都営地下鉄大江戸線、東京メトロ(銀座線・半蔵門線)「青山一丁目」下車 徒歩約10分
東京メトロ千代田線「乃木坂」下車 徒歩約12分



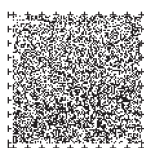
青山霊園は、明治7年6月の太政大臣布達の「墓地取扱規則」により指定された青山百人町続き神葬祭地（もと青山百人町続き足シ山）及び青山神葬祭地（元郡上藩青山邸跡地）として整備されたものを東京府が引き継ぎ、明治7年9月1日青山墓地として開設した、我が国の公営墓地で最も古い墓地のひとつです。明治22年東京市に移管、昭和10年には青山霊園と改め現在に至っています。



園内の桜並木(区道)

区部の都立霊園の中では最も広く、地勢は多少起伏があり、また立山地区（もと青山百人町続き足シ山）は飛び地になっています。

また明治、大正時代の政治家、軍人、文化人等著名人の墓所が多数あり、そのうち大久保利通（幕末、明治維新の政治家）の墓所は都の文化財に指定されています。



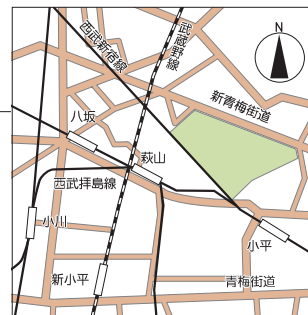
開設／明治7年(1874年)9月1日 面積／263,564㎡ 使用者数／14,889人(令和7年4月1日 現在)
墓所面積／120,440㎡

02

こ だ い ら れ い え ん 小平霊園

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 東村山市、小平市、東久留米市
- 問合せ ☎ 042-341-0050 (8:30~17:30) 小平霊園管理事務所 (〒189-0012 東村山市萩山町1-16-1)
- 交通 西武新宿線「小平」北口下車 徒歩約5分



小平霊園は、都立の郊外型霊園として、昭和23年に開園された霊園です。新宿から西へ23kmの地点、西武新宿線と新青梅街道に挟まれた住宅地の中にあります。

西武新宿線の小平駅を出てから400mほど、ケヤキ並木の表参道を通り抜けて園内に入ると、今度はマツの並木が続いていきます。

霊園中心部の36区画は一般墓地となっており、東側の5区画は明るい雰囲気芝生墓地です。北側の新青梅街道に沿った樹林地には壁型墓地が設置されています。また平成10年には合葬式墓地が開設されました。

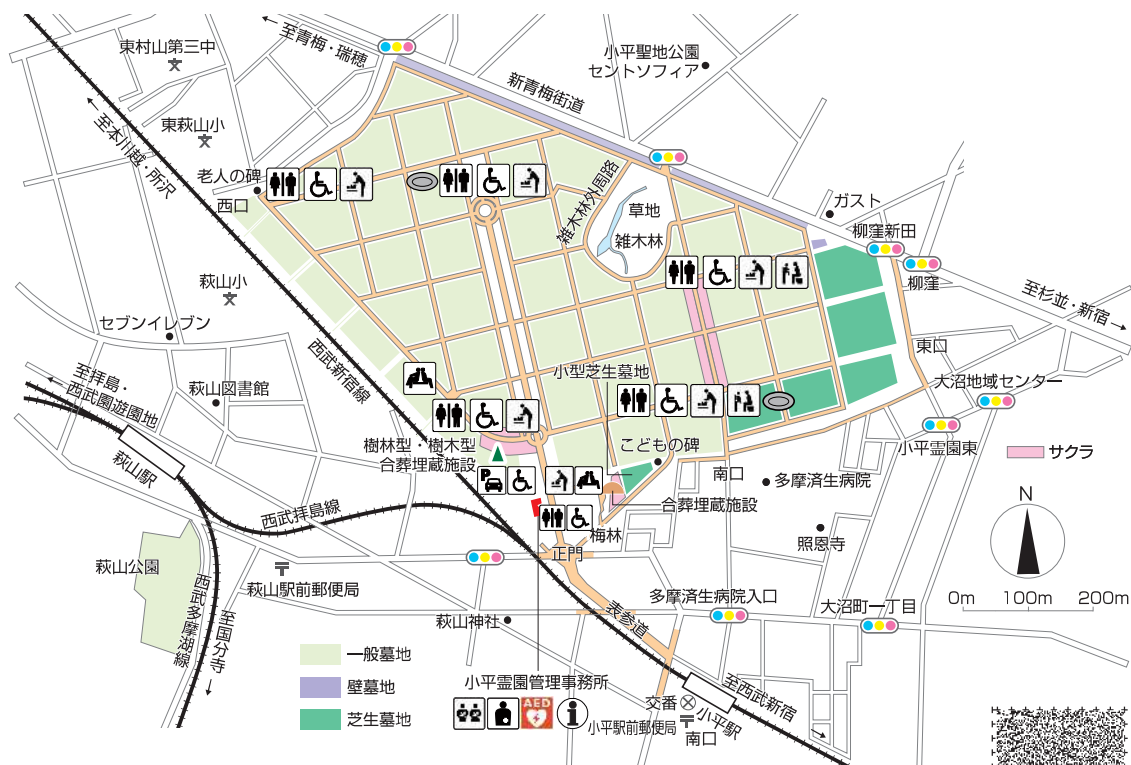
入口近くの管理事務所奥には、死後は自然に還りたいという思いに応えるため、平成24年に樹林墓地、平

成26年に樹木墓地を開設しました。

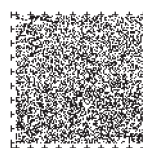
あわせて平成26年に平面形式墓地の継続的な需要に応えるため、小区画の小型芝生墓地を開設しました。



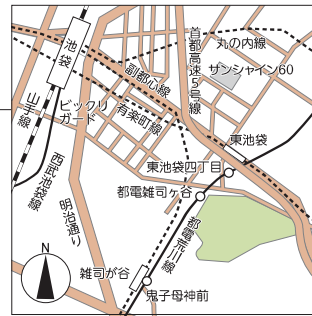
樹林墓地



開設／昭和23年(1948年)5月1日 面積／653,545㎡ 利用者数／64,401人(令和7年4月1日 現在)
墓所面積／295,117㎡



03



ぞうし が や れい えん 雑司ヶ谷霊園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 豊島区
- 問合せ ☎03-3971-6868 (8:30~17:30) 雑司ヶ谷霊園管理事務所(〒171-0022 豊島区南池袋4-25-1)
- 交通 都電荒川線「都電雑司ヶ谷」下車 徒歩約2分
東京メトロ有楽町線「東池袋」下車 徒歩約7分
東京メトロ副都心線「雑司が谷」下車 徒歩約8分
JR・東京メトロ・西武池袋線・東武東上線「池袋」下車 徒歩約20分

雑司が谷

雑司ヶ谷霊園は、青山霊園と同じく東京府がもと雑司ヶ谷旭出町墓地を引き継ぎ、明治7年9月1日雑司ヶ谷墓地として開設したものです。その後、明治22年東京市に移管、昭和10年には雑司ヶ谷霊園と改め現在に至っています。

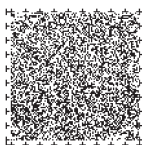
また昭和13年12月には「崇祖堂」が建設され、ロッカー形式の短期収蔵施設、一時収蔵施設、簡易な葬祭施設としての式場が設置されています。

園内はほぼ平坦で、けやきの古木等緑が多く、また周辺の住宅が密集しているため、貴重な自然環境空間を

提供しています。また多数の文化人の墓所があり、多くの方が歴史探訪散策に訪れます。



崇祖堂



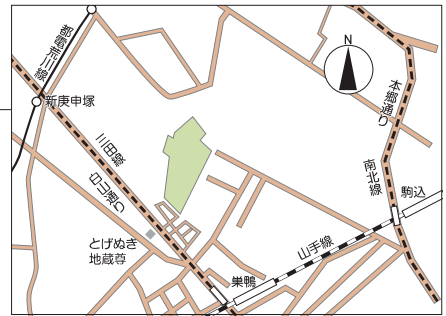
開設／明治7年(1874年)9月1日 面積／106,110㎡ 使用者数／12,631人(令和7年4月1日 現在)
墓所面積／57,154㎡

04

そめいれいえん 染井霊園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 豊島区
- 問合せ ☎03-3918-3502(8:30~17:30) 染井霊園管理所(〒170-0003 豊島区駒込5-5-1)
- 交通 JR山手線・都営地下鉄三田線「巣鴨」下車 徒歩約10分
JR山手線・東京メトロ南北線「駒込」下車 徒歩約12分



染井霊園は、もと上駒込の建部邸跡地を東京府が引き継ぎ、明治7年9月1日染井墓地として開設しました。その後、明治22年東京市に移管、昭和10年には染井霊園と改め現在に至っています。

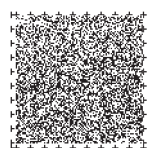
都立霊園の中では最も規模が小さく、ほぼ平坦で桜の古木が点在する中に墓地が設けられています。



長池堤のソメイヨシノ



開設／明治7年(1874年)9月1日 面積／67,911㎡ 使用者数／4,258人(令和7年4月1日 現在)
墓所面積／33,810㎡
※休憩室開放



05

た ま れ い え ん 多磨霊園

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 府中市、小金井市
- 問合せ ☎042-365-2079(8:30~17:30) 多磨霊園管理事務所(〒183-0002 府中市多磨町4-628)
- 交通 西武多摩川線「多磨」下車 徒歩10分
京王線「多磨霊園」から京王バス「多磨霊園表門」下車 徒歩2分、
JR中央線「武蔵小金井」から京王バス「多磨霊園表門」下車 徒歩2分
※管理事務所は多磨霊園表門横にあります。



地図-05

多磨霊園は、都立8霊園の中で最も広く、武蔵野の原風景を代表するアカマツと雑木林に包まれた自然の宝庫でもあります。四季折々の変化に恵まれ、特に春のサクラ、秋の紅葉は見事で地域の人々にも親しまれています。

また、園内には様々な分野で活躍した歴史上の人物が眠り、墓参者ばかりでなく散策の場として訪れる人も少なくありません。

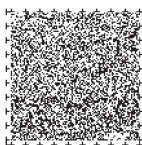
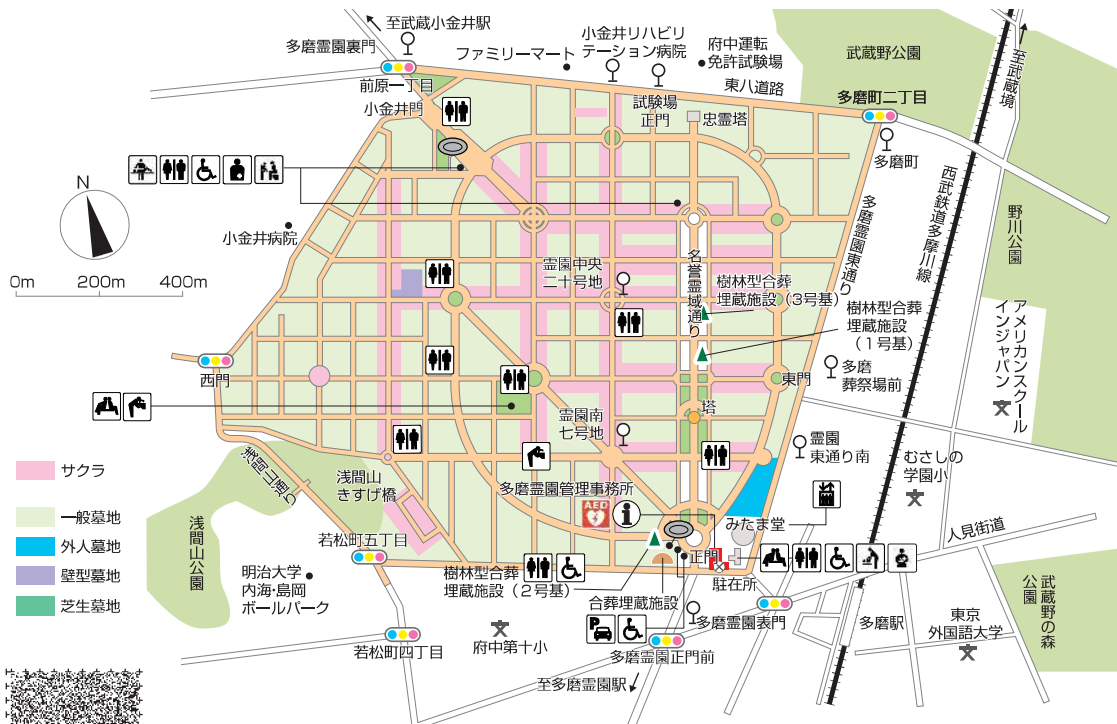
本霊園は、海外（特にドイツ）の森林墓地を参考に設計された我が国最初の公園墓地であり、また都市計画法に基づく我が国最初の公園墓地として、その後の

公園墓地の範になったことでも知られています。

また、その時々の変化を反映した先駆的な墓地事業が展開され芝生墓地・壁型墓地、大規模納骨堂の「みたま堂」や合葬式墓地など、様々な形態の墓地を整備しています。



みたま堂



開設／大正12年(1923年)4月1日 面積／1,280,237㎡ 利用者数／81,730人(令和7年4月1日 現在)
墓所面積／595,945㎡

06

はちおうじれいえん 八王子霊園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 八王子市
- 問合せ ☎042-663-1533(8:30~17:30) 八王子霊園管理所(〒193-0826 八王子市元八王子町3-2536)
- 交通 JR・京王線「高尾」から西東京バス「霊園正門」下車1分
駐車場(全564台、障害者専用2台・無料・7:00-17:00(お盆お彼岸:6:00-18:00、元日6:00-17:00))



八王子霊園は、都立霊園のうちで最も歴史が浅く、昭和46年に開設された霊園です。墓域はすべて芝生の墓地で、墓石もほとんどが洋型（オルガン型）で統一されています。園内の高低差は100mもあり、大変起伏に富んだ見晴らしのよい場所で、快晴の日には東京スカイツリーが見えることもあります。開放感と清々しさを味わえる霊園です。

山側から谷を一望できるスポットもあり、新芽の芽吹く春から夏にかけては、芝生の緑が眩しいくらいの美しさです。

豊かな自然は、四季折々の表情で訪れる人を楽しませてくれます。春はサクラ（ソメイヨシノ、ヤマザクラ、カスミザクラ）に始まり、続いて咲き誇るベニバナトチノキ、アジサイ、ネムノキ、ヤマユリなど種類も豊富。

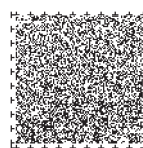
秋にはカエデ、カツラ、トチノキ、ハナミズキなどが日々紅葉を深め、園内が朱や黄に染まる様子は圧巻です。



芝生墓地



開設／昭和46年(1971年)4月1日 面積／644,305㎡ 使用者数／33,065人(令和7年4月1日 現在)
墓所面積／139,996㎡

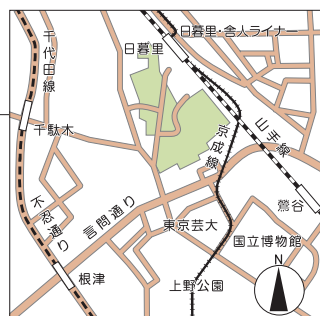


07

や な か れ い え ん 谷中霊園

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 台東区
- 問合せ ☎03-3821-4456(8:30~17:30) 谷中霊園管理所(〒110-0001 台東区谷中7-5-24)
- 交通 JR・京成線・都営日暮里・舎人ライナー「日暮里」下車 徒歩約5分



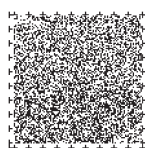
谷中霊園は、主として谷中天王寺の敷地等を東京府が引き継ぎ、明治7年9月1日谷中墓地として開設したものです。その後明治22年東京市に移管、昭和10年には谷中霊園と改め現在に至っています。

園内は、東側が全体に傾斜しているほかは平坦で、墓域は点在する古木や中央園路の桜並木とあいまって比較的静寂です。また春には桜並木が美しく、多くの人で賑わいます。

付近には寺院も多く寛永寺や天王寺の墓地と入り組んでおり、霊園全体の形は複雑になっています。幸田露伴の小説で有名な谷中天王寺の五重の塔跡地が、霊園の中央にあります。この跡地のほか3カ所（小花作助、菊池容齋、大原重徳）の墓所が都の文化財に指定されています。



立体式墓地



開設／明治7年(1874年)9月1日 面積／102,537㎡ 使用者数／7,563人(令和7年4月1日 現在)
墓所面積／55,412㎡
※休憩室開放

08

や は し ら れ い え ん 八柱霊園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 千葉県松戸市
- 問合せ ☎047-387-2181 (8:30~17:30) 八柱霊園管理事務所(〒270-2255 千葉県松戸市田中新田48-2)
- 交通 北総鉄道「松飛台」下車 徒歩3分
JR武蔵野線「新八柱」・「東松戸」、京成電鉄松戸線「八柱」から新京成バス「八柱霊園」下車 徒歩5分



八柱霊園は、東京の急速な発展による人口増加に伴う墓地不足に対処するため、千葉県及び松戸市の協力を得て昭和10年7月1日に開設しました。

霊園は、東西1,400m、南北750mの長方形の敷地で、面積の約半分は墓所、残りは園路・緑地・広場等で構成されています。

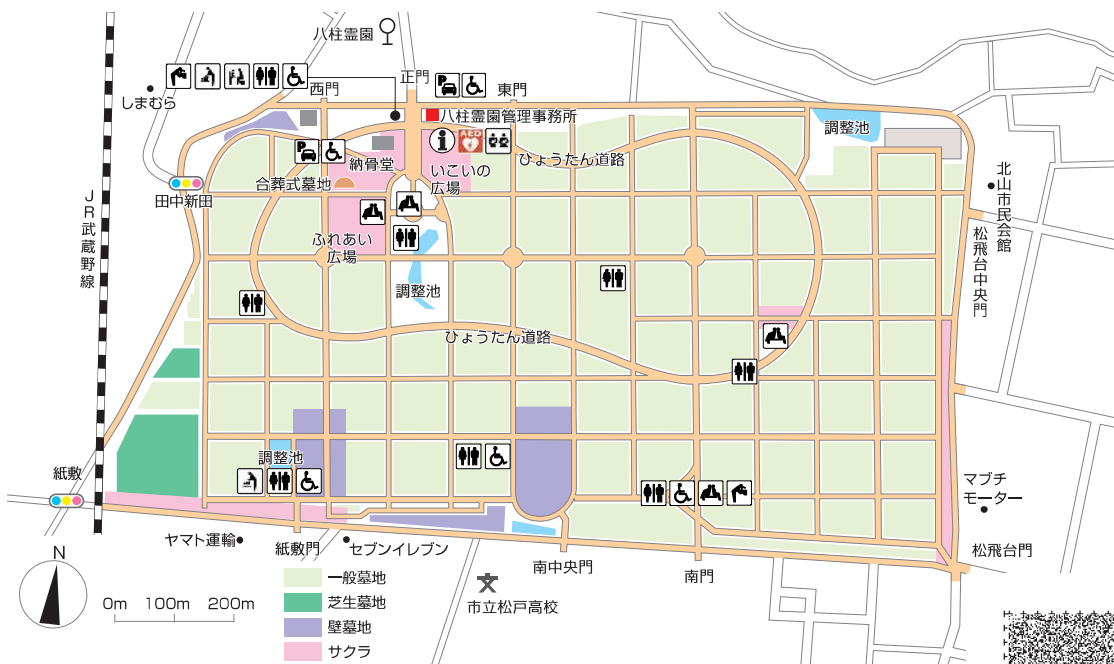
霊園の正門付近は庭園を思わせるような設計がなされ、霊園全体がなだらかな起伏に富み、松林も多く自然環境に恵まれた霊園になっています。

昭和40年から同44年にかけて西洋風墓地である芝生墓地が設置され、平成3年度からは壁型墓地、平成25年度から合葬式墓地を造成し、併用を開始しました。

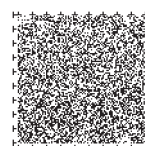
また霊園の一面には、一時的に遺骨を保管するための納骨堂が昭和12年に設置されています。



合葬埋蔵施設



開設／昭和10年(1935年)7月1日 面積／1,044,534㎡ 使用者数／87,398人(令和7年4月1日 現在)
墓所面積／473,429㎡





青山葬儀所

(休止中) 現在、施設は使用できません

- 所在地 港区
- 問合先 ☎03-3821-6148 (9:00~17:00) 東部公園緑地事務所管理課(〒110-0007 台東区上野公園7-47)
- 交通 東京メトロ千代田線「乃木坂」下車 徒歩約3分
都営地下鉄大江戸線・東京メトロ銀座線・半蔵門線「青山一丁目」下車 徒歩約12分

青山葬儀所は、明治34年正田運猷^{ひきた うんゆう}が創設、経営していたものを、大正14年東京市が引き継いだもので、公営葬儀所(通称青山斎場)として利用されてきました。

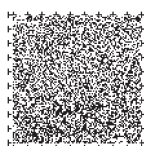
昭和20年5月に戦災により焼失しましたが、各方面から再建の要望が高かったため、昭和28年12月に現在の場所に木造平屋建てで再建されました。その後、昭和49年2月の改築、昭和60年・61年度の改修による整備を図り、多くの葬儀・お別れの会等が行われてきました。葬儀の実績は、数千名の規模となる各界の著名人、人間国宝、国際的企業の経営者などのほか、ご親族だけでの家族葬など数十名規模でも執り行われており、近年では、学校の先生や地域社会でご活躍された方などの葬儀、お別れの会なども行われていました。

なお、施設の老朽化が顕著であることから、令和3年

4月1日より施設の利用を休止し、現在、新施設の整備事業を進めています。



正門



開設／大正14年(1925年)6月1日 敷地面積／9,560㎡

10

瑞江葬儀所

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 江戸川区
- 問合先 ☎03-3670-0131 (8:30~17:00) 瑞江葬儀所管理事務所(〒132-0003 江戸川区春江町3-26-1)
- 交通 都営地下鉄新宿線「瑞江」下車 徒歩13分
JR 総武線「小岩」、東京メトロ東西線「葛西」から京成バス「瑞江斎場」下車すぐ
駐車場(乗用車67台 バス8台・無料・8:30-17:00)



瑞江葬儀所は、昭和13年東京市における唯一の公営火葬場として開設しました。

その後、施設の老朽化と、ばい煙等公害防止のため、昭和50年2月に全面改築をしました。また昭和57年度から順次火葬炉の更新を行い、昭和61年度に全て完了しました。

施設は管理棟、火葬炉棟、附属施設に分かれています。火葬炉は燃料に都市ガスを用い、再燃焼装置及び集塵装置が完備され、臭気、ばい煙等の公害対策に万全を期すとともに、厳粛な雰囲気で行えるように、構造、設備に創意工夫が凝らされています。したがって外観からは火葬場のイメージはありません。

なお、子供やお年寄りが憩える児童公園を設置して

いるほか、日本庭園など所内の緑の空間を、日中は地域に開放しています。

現在、火葬炉設備の老朽化等に伴い、新たな施設の整備工事に令和4年度から着手しています。



お別れホールと火葬炉棟



開設／昭和13年(1938年)2月1日 敷地面積／37,572㎡ 建物面積／4,325㎡ 火葬室／1,121㎡

